

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（879））
2. 日時：平成30年4月19日 18時25分～18時28分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設のうち浸水防護施設（内部溢水）（本文）
- ・ 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- ・ 圧力低減設備その他の安全設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-1【燃料取扱設備、新燃料貯蔵設備及び使用済燃料貯蔵設備の核燃料物質が臨界に達しないことに関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-3【使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-180-4【使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要・MSC NASTRAN

- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要・ Engineer' s Studi
o
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 補足-500-1【計算機プログラム（解析コード）
の概要に係る補足説明資料】
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要に係る添付書類と補足説明資料の構成
について
- ・ 工学的安全施設等の起動（作動）信号の設定値の根拠に関する説明書
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する
説明書）